

● OPAC RENEWAL !! -----	2
● ILL, HARVEST ROOMを活用しよう -----	4
● 浜松分館文献探索法 ワンランク上の検索をマスターしよう -----	5
● 事務組織替え こういうときはどこにきけばいいの? -----	7

「ダイオキシン」

浜松分館長 渥美 邦夫

今、私の住んでいる市がゴミ焼却の最終処分場で苦労している。これまでの処分場はすでに満杯で、隣のA市の産業廃棄物処分場に入れてもらっている。市の北西部の山間に新しい処分場を作ること一旦は地元町内会の同意を得たのだが、最近のダイオキシン問題の急激な盛り上がりの中で住民から反対が強く出されている。

問題の一つは、処分場の下流域にB市の水源があり、上水（水道水）の汚染が心配される。処分場に降った雨水が焼却灰の中を浸透して処分場廃水として、そして地下水となってダイオキシンを含んで流出する。市は「処分場の底を厚さ 50cm の粘土で固め、さらに二重のゴムシートを張り、その上に焼却灰を埋めるので地下浸透はない。また、廃水を集水して処理する。ダイオキシンは水中では SS（懸濁固体粒子、Suspended Solids）として存在し沈澱処理できるので外部にすることは無い」としている。このように説明されるとなるほどと思ってしまうそうである。

処分場底部の粘土層とゴムシートの耐久性にも問題があるが、「ダイオキシンは SS として存在するだけであるから沈澱処理できる」と言い切られてしまうと、水処理を専門としてきた私としては待てよと考えざるをえない。

「ダイオキシンは水にほとんど溶けない」といわれている。溶けなくて水中に存在するとしたら固体粒子として懸濁している以外にない。これが「ダイオキシンは SS として廃水中に存在するから・・・」という市当局の回答になっていると思われる。ほとんど溶けないということはわずかに溶けるということである。どれだけ溶けるかは「溶解度」で示され

る。信頼できるデータを8月末、分館で見つけることができた（廃棄物処理技術、福本勤著、共立出版、増訂 2 版、1998）。水への溶解度は $0.0002\text{g}/\text{m}^3$ 。1 m^3 の水に 0.0002g まで溶ける。確かに「ほとんど溶けない」が、ダイオキシンの話でよくでてくる、ナノグラム (ng , 10 億の 1 $\frac{1}{1000000000}$) やピコグラム (pg , 1 兆分の 1 $\frac{1}{1000000000000000}$) を使うと、

$$0.0002\text{g}/\text{m}^3 = 1\frac{1}{1000000000000000}\text{の水に } 200\text{ng 溶ける}$$

$$= 1\frac{1}{1000000000000000}\text{の水に } 200,000\text{pg 溶ける}$$

となる。ダイオキシンの耐容摂取量＝体重 1kg あたり 1 日に 5pg（アメリカ環境庁は 0.01pg を提唱している）を基準にすると、体重 50kg の人が 1 日にこの水を 1 $\frac{1}{1000000000000000}$ 飲むと 800 倍も濃い毒物を摂取することになる。すなわち、「処理場廃水はダイオキシンを高い毒性をもつ状態で溶かし、さらに極微小固体状で懸濁させている」のである。

50m プールに 1000 m^3 の水があるとしよう。ここに溶けるダイオキシンは 0.2g。懸濁粒子が 10 倍あるとしても 2g。50m プールに小さじ 1 杯に満たないダイオキシンが懸濁分散しているのである。このように希薄なダイオキシンを除去する技術はあり得ない。従って、雨水にさらされる安定型および管理型処分場では埋めたてではなく、遮断型処分場に焼却灰を一時保管し「ダイオキシン類ゼロ化技術」の実用化を待って処分すべきである。ダイオキシン除去技術については前掲の『廃棄物処理技術』が非常に参考になる。静岡大学附属図書館と分館には、ダイオキシンだけでなく環境問題に関する多くのデータや文献を揃えてある。研究、学習、そして環境問題解決のため是非活用していただきたい。

(工学部環境システム工学)



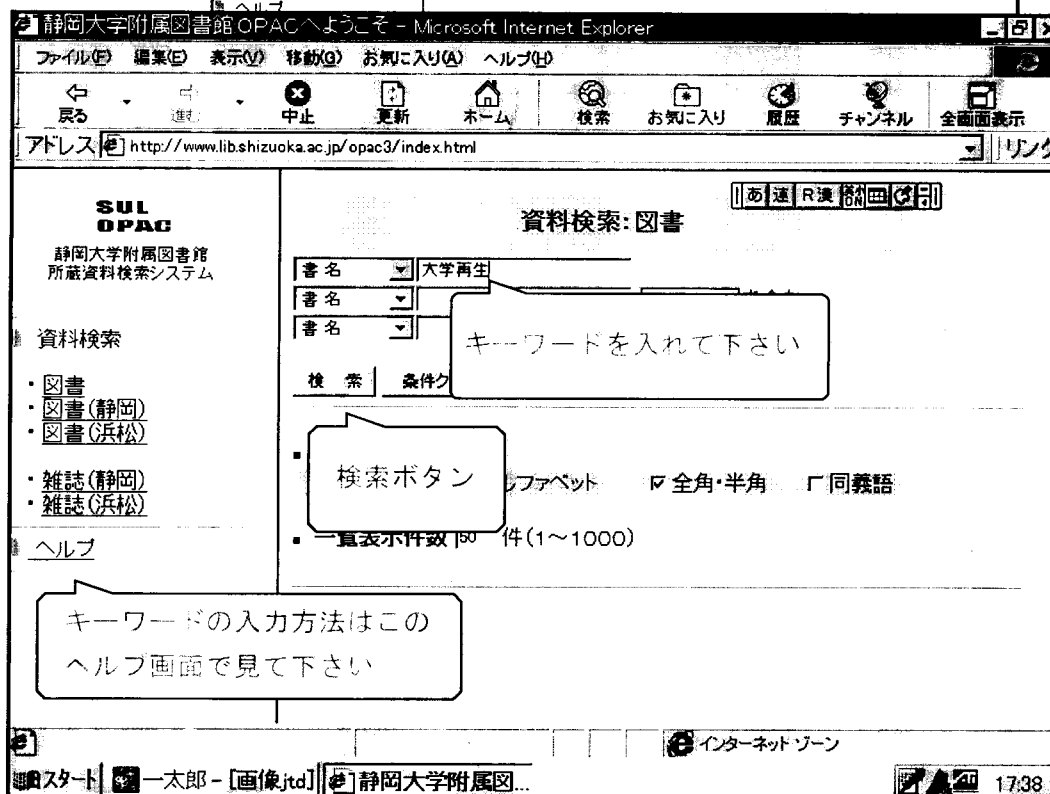
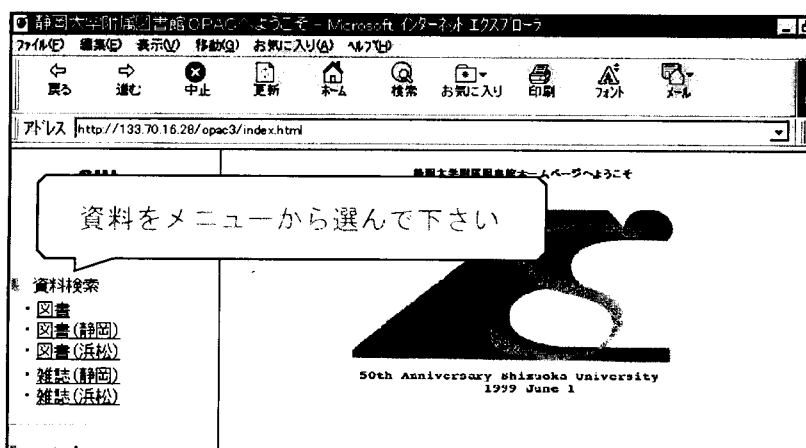
OPAC Renewal !!

オンライン目録検索が使いやすくなりました

附属図書館所蔵の図書・雑誌検索システム（OPAC）が新しくなり大変使いやすくなりました。インターネット用のブラウザを使って図書館からは勿論、研究室や学外からも24時間利用可能です。静岡大学附属図書館のホームページ（<http://www.lib.shizuoka.ac.jp>）の図書・雑誌検索（WWW版）から利用できます。検索の手順等は以下のとおりですのでおおいにご活用下さい。

メニュー
画面

検索
画面



一
覧
画
面

詳
細
画
面

項番	配架場所	資料番号	請求番号	資料状態	返却予定日
1	開架	0098028145	377.253/SO34	書架	

<キーワード入力のポイント>

- ・半角英数と日本語入力の切り替えは「ALT」を押しながら「半角/全角」を押す。
- ・キーワードの入力は漢字かカタカナか半角英数字で。
- ・文字列検索。ex.「コミュニケーション」は「コミュニ」でも「コミュニケ」でも検索できる。
- ・キーワードは計3つまで入るが特殊な言葉だと1つでもよい。
- ・タイトルの他に著者名・分類・出版社・ISBN等でも検索できる。
- ・各フィールド間のかけ合わせ検索ができる。

■本学図書館で見つからない資料をあきらめていませんか？

ILLってご存じでしょうか。Inter Library Loan の頭文字で図書館間で文献提供の提供をしたり、図書を貸借する制度です。現在は NACSIS-ILL というオンラインシステムで依頼し、借期は約 1 週間前後、図書の貸借は約 10 日前後で手元に届くようになっています。借期は国立大学間の場合、1 枚 35 円と郵送料、図書の貸借は往復の郵送料が必要になります。

◆ILLで文献を速く、確実に手に入れるために

・文献の書誌番号を正確に調べて下さい。・・・インターネット上の NACSIS-Webcat(全国大学図書館等のオンライン総合目録 URL=<http://webcat.nacsis.ac.jp>) 又は学術雑誌総合目録等を参照。(この NACSIS-Webcat を上手に使いこなせば ILL は勿論、図書館の利用範囲が大きく広がります。使用法については参考資料までお尋ね下さい。)

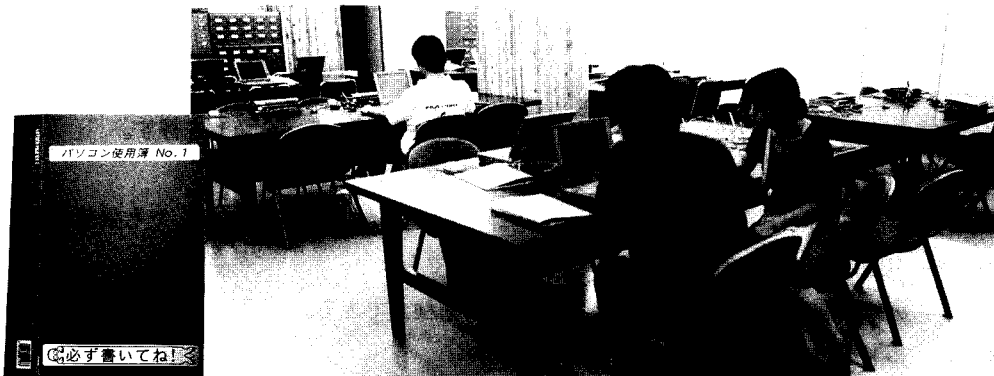
・申込はお早めに！・・・10 月～11 月は、卒論や修論で大変 ILL の申込が殺到します。あとからあわてることのないよう早めにお申し込み下さい。

■読みたい図書の購入希望ができます！

図書館では学生の方の学習活動の支援及び教養を高めることを目的に、学生用図書として年間 3 千冊以上の図書を購入しています。これらは学生用図書選定委員により選定されていますが、学生の皆様からの購入希望も受け付けています。購入希望の図書がありましたら、図書館の投書箱の側にあります「購入希望図書申込書」に記入の上、申し込んで下さい。皆さんの希望をなるべく取り入れて図書館資料を充実させていきたいと考えています。なお、購入の可否については後日掲示板にてお知らせします。

Harvest Room の開設

7 月より新たに本館 5 階第 2 閲覧室に利用者用パソコン 18 台を設置しました。そして最新の機器を備えた学習・研究環境を最大限に活用して、より多くの“実り”を得て欲しいとの願いを込めて愛称を Harvest Room としました。附属図書館の目録検索、CD-ROM のデータベース検索及びインターネットの利用ができます。利用時間は月～金の 9:00 ～ 20:00 (各季の休業中は 16:00 まで) です。利用される方は各パソコン備え付けの「パソコン使用簿」に必ず記名の上ご利用下さい。



浜松分館文献探索法

浜松分館で、ワンランク上の文献探索法をマスターしよう！！

* 二次資料を使って探す

文献を探すための資料が二次資料。浜松分館に所蔵している主な二次資料を紹介します。

①Chemical Abstracts・・・化学・化学工業分野の二次資料です。創刊号（1907 年）から所蔵しています。キーワードや化学物質名、分子式、著者名などから文献を検索することができます。1996 年からは CD-ROM 版を購入しています。

②Current Contents on Diskette・・・雑誌の目次情報をいち早く知ることができる週刊の目次速報誌のディスク版です。当館では Physical, Chemical and Earth Sciences 編を所蔵しており、最近 2 年分を図書館のコンピュータで利用することができます。

③Science Abstracts・・・物理・応用物理、電気・電子工学、コンピュータ、制御工学分野の文献を探すための抄録誌です。当館では Sect. B, Electrical and electronics abstracts（月刊）を所蔵しています。

④科学技術文献速報・・・月刊または月 2 回刊行される国内外の科学技術分野の文献を探すための抄録誌で、当館では機械工学編、電気工学編、物理・応用物理編、環境・公害編、原子力工学編を所蔵しています。1995 年からは CD-ROM 版の年間索引が発行されていますので図書館のコンピュータを使って 1 年分まとめて検索することができます。

** オンライン情報検索を利用する

Chemical Abstracts (STN の CA, DIALOG の CA SEARCH) や科学技術文献速報 (JOIS の JICST, JICST7580) や Science Abstracts (STN, DIALOG の INSPEC) は外部のデータベースに接続して利用することもできます (有料、公費のみ)。オンライン情報検索では数十年分をまとめて検索できますし、他にも様々な分野のデータベースがありますのでご相談ください。

*** CD-ROMサーバでも資料が見られる

図書館および研究室のパソコンから CD-ROM サーバ上の CAonCD (Chemical Abstracts の CD-ROM 版)、CD-ASAX50yrs (戦後朝日新聞見出しデータベースの CD-ROM 版) を利用することができます (研究室からの利用はお申し出下さい)。

**** 探している図書・雑誌の場所は？

当館で所蔵している図書は日本十進分類法 (NDC) の順で配架されています (閲覧室 1 階)。雑誌は和洋別に誌名のアルファベット順に配架されています (閲覧室 2 階)。ただし年代の古い図書や雑誌は書庫に配架されているものもあります。

***** インターネット・リソースも活用できる

図書館にある情報端末でインターネットを利用して、静岡大学で所蔵している資料を探すことができますし、他大学の所蔵目録、電子ジャーナルなども検索することができます。

浜松分館のホームページからのアクセスも可能。 <http://ghmbun31.lib.shizuoka.ac.jp/HAMABUN.HTM>。

教官著作寄贈図書一覧

* このリストは本学教職員により著作(等)され図書館にご恵贈していただいた図書を一覧にしたものです。受入期間は平成 10 年 1 月から 8 月です。

なお、所属は受入当時の所属を示します。

● 本館受入 ●

◇ 浅利一郎 (人文学部)

・ はじめよう経済学のための情報処理 : Excel によるデータ処理とシュミレーション <共著> 日本評論社 【331.19/A88】

◇ 石橋太郎・遠山弘徳 (人文学部)

・ はじめようインターネットで経済学 <共著> 日本評論社 【330.7/171】

◇ 狩野謙一 (理学部)

・ 構造地質学 <共著> 朝倉書店 【455/KA58】

- ◇高村ゆかり（人文学部）
 - ・地球環境管理の教訓（ピーター・H・サンド著）＜共訳＞国際書院【519.1/SA62】
- ◇陶山正憲（農学部）
 - ・治山・砂防工法特論.地球社.開・閉【656.5/SU89】
- ◇沼尻晃伸（教育学部）
 - ・山梨県史.資料編 1,9,14,16（山梨県編）＜執筆＞山梨県【215.1/Y35/1,9,14,16】
- ◇本多隆成（人文学部）
 - ・森町史.資料編 1（森町史編さん委員会編）＜監修・執筆＞森町【215.4/MO46/2(1)】
 - ・森町史.通史編.下巻（森町史編さん委員会編）＜監修・執筆＞森町【215.4/MO46/1(2)】
- ◇宗片邦義（人文学部）
 - ・英語能ハムレット.研究社【773/MU32】
- ◇吉川徹（人文学部）
 - ・階層・教育と社会意識の形成：社会意識論の磁界（MINERVA 社会学叢書；3）ミネルヴァ書房.開【361.8/Y89】
- ◇吉田敬一（情報学部）
 - ・教養・コンピュータ 共立出版【007.6/Y86】

- ・教養・C言語：C++への道＜共著＞共立出版【007.64/Y86】
- 分館受入●
- ◇福田明（工学部）
 - ・流星バースト通信 コロナ社【547.5/F74】
 - ・Jarebong ザイロ【911.5/J25】
- ◇三浦憲二郎（工学部）
 - ・はじめてのJavaプログラミング
 - ・OpenGL3D グラフィックス入門
 - ・VRML2.0：3D サイバースペース構築言語 3冊共、朝倉書店【007.64/MI67】
- ◇溝口健作（工学部）
 - ・21世紀を拓く物質工学の世界.工業調査会【501.4/TS91】
- ◇宮沢政文（工学部）
 - ・映像のあすをひらく青色発光.放送文化基金【549.9/H93】

図書館では学内出版物及び関係者が執筆した図書資料を収集しています。出版されました是非、ご惠贈くださるようお願いいたします。

-----図書館の動き-----

◆第45回国立大学図書館協議会総会

（平成10年6月24日（水）、25日（木）

於：鹿児島市民文化ホール）

図書館長、事務部長及び情報サービス課長が出席。

平成9年度の協議会活動について報告が行われた後、著作権問題、図書館電子化、国際情報アクセス、情報資源共有、今後の事務組織の在り方及び蔵書の海外大学への寄贈等の検討の推進方策について協議された。また、24時間開館やデータベースの共同利用実験の事例報告があった。

◆平成10年度第1回附属図書館委員会

（平成10年7月2日（木）於：図書館会議室）

議題

1. 平成10年度図書館事業について
 2. 平成10年度図書館予算について
 3. 平成10年度学生用図書購入費の配分について
 4. 静岡大学附属図書館「図書館通信」発行要項の一部改正について
 5. 高度情報化計画策定委員会の設置について
 6. 図書館増築計画等作成委員会の設置について
 7. 静岡大学附属図書館「自己点検・評価」の実施について
- 報告事項
1. 平成9年度図書館経費決算について
 2. 関連委員会の委員について
 3. CD-ROM データベース等の運用について

4. 不用図書について

5. 国立大学図書館協議会総会について

6. 静岡県大学図書館協議会総会について

◆第52回東海地区大学図書館協議会総会・研究集会

（平成10年7月10日（月）於：日本福祉大学美浜キャンパス）
情報管理課長が出席。

総会では平成9年度決算報告、同監査報告の後、平成10年度事業計画及び予算等について協議された。

研究集会では、日本福祉大学客員教授江原昭善氏による講演「洋服を着たネアンデルタール人／現代人の自己矛盾」が行われ、その後質疑応答が活発に行われた。

◆平成10年度静岡県大学図書館協議会総会

（平成10年7月24日（金）於：大会会館）

図書館長、分館長、事務部長、情報サービス課長、専門員が出席。

本会は県内の国公立大学・短大等の連携と相互の発展を目的として、昨年度設立された。各機関より26名の出席があり、今年度から本格的に開始する事業計画などの活動指針や加盟館の相互協力を中心とした実務研修等について熱心に協議された。

総会終了後、「静岡大学附属図書館における情報化の現状」をテーマにして、本学学術情報係長の講演が行われ、活発な質疑応答があった。

事務一元化に伴う組織替えについて

静岡大学は平成10年度概算要求で、事務の一元化を認められた。これは、大学改革の一環として、大学が大きく変わろうとしているなか、事務組織もそれに伴い、変えていく必要があったためであり、この10月から実施される。内容としては学部事務の一部を本部へ集中化するもので、従来の事務組織とは大きく異なる組織に改善されることになる。

図書館も将来に向けて少ない人数でもサービスの低下を来さないように、また、教職員学生の要求に、より迅速に応えられる体制を作るために、これまでの事務処理の効率化及びネットワークの改善を目指し、今回、事務の改善、合理化を図りサービスの向上を図るべく組織替えを行うことにした。

具体的には

①これまでの1係による複合処理から単一処理に切替え、各処理の迅速化を図る。

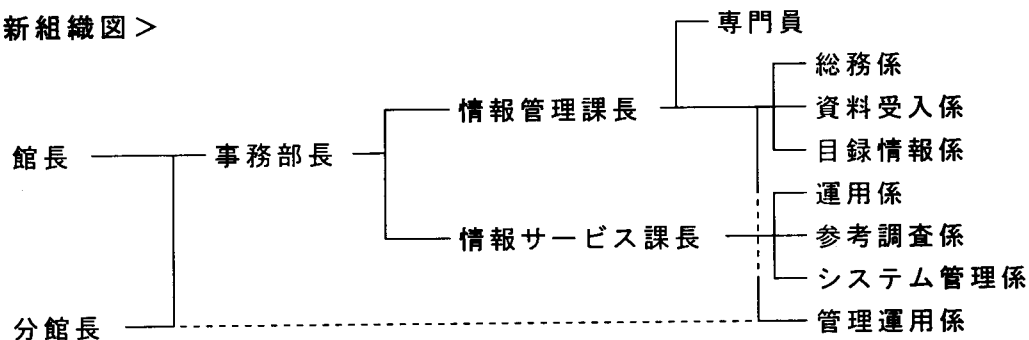
例えば、経理事務は各係でそれぞれ行っていたが、それを総務係に集中し、他の専門係は基本的には、資料受入係、目録情報係等の係名に示されるような単一処理を行うことにした。

②広報・企画を集中して行う係を作り、従来の印刷物、ホームページの更なる充実を図ると同時に、図書館主催行事の企画を行う。

③電子図書館化への対応強化を図る。 e t c。

しかし、まだ不十分な部分が残っていたり、時代の進展に伴って修正する部分も出てくることが予想されるので、それらを課題として第2段の事務改善を考える必要がある。

<新組織図>



◎事務分掌（抜粋）

- 専門員
 - ・ 学術情報に関し、特に高度の専門的知識等を必要とするものの企画・立案に関することほか。
- 総務係
 - ・ 会議に関すること、文書に関すること、諸規則に関することなど庶務関係業務。
 - ・ 物品の管理に関すること、図書及び雑誌の支出負担行為補助に関すること、防火対策に関すること、文献複写料金の収納に関することなど会計関係業務。
 - ・ その他、他の係に属さないこと。
- 資料受入係
 - ・ 図書の収集選定に関すること、図書館の企画・広報に関することなど。
- 目録情報係
 - ・ 書誌情報の入力、修正及び出力に関すること、図書の目録作成に関すること

となど。

- 運用係 ・ 利用者の受付に関すること、図書の閲覧及び貸出に関することなど。
- 参考調査係 ・ 図書館の利用についての案内及び指導助言に関すること、図書の相互貸借に関することなど。
- システム管理係 ・ 学術情報及び定期刊行物の発注受付データに関すること、電子計算機システムの維持管理に関すること、システム等の企画導入に関することなど。
- 管理運用係 ・ 分館図書委員会に関すること、文書に関することなど庶務関係。
- ・ 物品の管理に関すること、図書及び雑誌の支出負担行為補助に関することなど会計関係。
- ・ 図書の収集選定に関することなど資料受入業務。
- ・ 図書の目録に関することなど目録情報業務。
- ・ 図書館資料の閲覧及び貸出に関することなど運用業務。
- ・ 図書館の利用についての案内及び指導助言に関することなど参考調査業務。

こういうときは、どこにきけばいいの？

質 問 内 容	係 名	内線番号	e-mail-アドレス
図書館にあるパソコンの使い方がわからない	(静岡) 参考調査係 (浜松) 管理運用係	2 9 0 3 3 5 0 1	lib-sank lib-hama
情報コンセントについてわからないことがある	(静岡) 参考調査係 (浜松) 管理運用係	2 9 0 3 3 5 0 1	lib-sank lib-hama
学生用図書の推薦、選定については、どこに聞けばよいか	(静岡) 資料受入係 (浜松) 管理運用係	2 8 0 7 1 3 9 1	lib-uke lib-hama
図書の購入はどこへ申し込むのか	(静岡) 資料受入係 (浜松) 管理運用係	2 8 0 7 3 5 0 1	lib-uke lib-hama
購入請求した図書は、いつ利用できるか	(静岡) 目録情報係 (浜松) 管理運用係	2 8 0 5 3 5 0 1	lib-moku lib-hama
資料費の執行状況は（どれだけ予算が残っているか）	(静岡) 総務係 (浜松) 管理運用係	2 8 0 4 3 5 0 1	lib-somu lib-hama
会議室（静岡）の利用申込は	(静岡) 総務係	2 8 0 4	lib-somu
図書館に関することだが、どこに聞いたらいいのかわからない	(静岡) 参考調査係 (浜松) 管理運用係	2 9 0 3 1 3 9 1	lib-sank lib-hama
SCSメディアルームの利用申込は	(静岡) 庶務課 共同施設係 (浜松) 管理運用係	2 0 2 0 3 5 0 3	-- lib-hama
SCSの機器の使い方がわからない	(静岡) 庶務課 共同施設係 (浜松) 庶務課 共同研究係	2 0 2 0 1 0 0 2	-- --

※ 内線番号は、それぞれ静岡、浜松の内線番号となっております。

※ 電子メールのドメイン名は adb.shizuoka.ac.jp になります。